



緑の風



令和4年7月19日
No. 16

いよいよ夏休み 7/20 (水) ~

前期前半が終了し、いよいよ夏休みが始まります。
33日間の長い休みです。普段できないことにチャレンジしたり、お家の方とたっぷり触れ合ったりする夏休みにしてほしいと思います。
今日の夏休み前集会では、次のことを子どもたちにお話しました。

〈前期前半を振り返って（始業式でお話した三つのことについて）〉

「あいさつは魔法のことば」について…4月に比べるとみなさんの挨拶がぐんとよくなっていると感じています。遠くからでも、元気よく声をかけてくれる人が多くなり、とても嬉しく思っているところです。この間、仙北公民館の館長さんとお会いする機会があり、その際に「横堀小学校の子どもたちの挨拶がとても明るく元気でいいと地域の方たちがおっしゃっていましたよ。」と聞きました。きっと地域の方たちも、みなさんが元気に挨拶する姿を見て、嬉しい気持ちになっているのだと思います。夏休み中も、お家の方や地域の方たちに、元気な挨拶を自分から進んでしてほしいと思います。

「自分で考え、みんなとつくる」について…授業を見に行った際、みなさんが自分の考えをもち、それをペアやグループで話し合い、さらに全体の場で積極的に発表し合って考えを広げたり、深めたりしている姿を何度も見ることができました。これは、先生に教えてもらうだけではなく、みなさんが、自分たちで、自分たちの授業を創っている姿だと思ひ、すばらしいなあと感じました。

また、運動会やこの間のたいようくんステージなどの学校行事や、児童会活動、学級会活動など、自分の意見を出し合い、みんなと協力して楽しい学級、楽しい学校をつくっている姿もたくさん見ることができました。夏休み以降も、このような姿をたくさん見せてほしいと思います。

「今の自分にプラス1」について…プラス1の取組ができた人はいますか？（かなりの人数が挙手）夏休み中は、普段できないことにチャレンジして、「今の自分にプラス1」となるような取組をがんばってほしいと思います。

〈夏休み中に心がけてほしいことについて〉

めあてをしっかりと達成するためにも、校長先生からみなさんに二つのお願いがあります。

一つ目は「自分から進んで行動する」ということです。夏休み中は、時間割もありません。チャイムもなりません。今、自分が何をしなければならないか、自分で考え、自分で行動することが大切です。お家の人から「起きなさい」「ご飯食べなさい」「勉強しなさい」…といわれなくても、今何をしなければならないのか、自分で考え、自分で行動できる力をこの夏休みに付けてほしいと思います。1年生には少し難しいかもしれませんが、一つでも多く、自分から進んでできることを増やしてほしいと思います。

二つ目は「命を守る」ということです。みなさんの命は一つしかありません。「交通事故」などの事故に遭わない、「熱中症」など命に関わる病気になるまいよう自分で気を付けてください。「自分の命は自分で守る」ことをしっかりやってほしいと思います。夏休み明け、心も体も一回り大きく成長したみなさんとまた学校で会えることを楽しみにしています。



バンドフェスティバル 7/24(日)

器楽部のみなさんが、7月24日（日）にほくしか鹿鳴館ホール（大館市）で開催されるバンドフェスティバルに出場します。今年度は、「YOASOBIワールド」と称して、3曲（「怪物」「ツバメ」「群青」）をメドレーで演奏します。今日の夏休み前集会でも全校児童に向け、すばらしい演奏を披露してくれました。7月に入り、土曜日にも返上して練習をがんばっています。ホールいっぱい、横堀小器楽部の演奏を響かせてほしいと思います。



♪朝の声かけ運動♪

大曲保護司会と更生保護女性会の方たちから、本校で朝の声かけ運動を行いたいというご提案をいただきました。挨拶は、本校でも力を入れて取り組んでいることですので、毎月10日頃、校門前で一緒に挨拶運動を行うことになりました。今日、早速第一回目の声かけ運動を行い、子どもたちと元気な挨拶を交わし合っていました。



※大仙市管内でもコロナウイルス感染症が増加傾向にあります。ご家庭での感染防止対策をよろしくご願ひいたします。なお、感染症への罹患、濃厚接触者になった場合や大きな事故、怪我、病気で入院等の場合は、学校または校長か教頭携帯までお知らせください。【横堀小 69-2111 西野校長 田口教頭】

なお、今後の感染状況によっては、夏休み中の様々な行事が変更になる場合があります。その際は、一斉メール等でお知らせいたしますので、ご理解のほど、ご協力をよろしくご願ひいたします。